

【公報種別】実用新案法第 14 条の 2 の規定による訂正明細書等の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 28 年 11 月 17 日 (2016.11.17)

【登録番号】実用新案登録第 3165528 号 (U3165528)

【訂正の登録日】平成 28 年 9 月 8 日 (2016.9.8)

【登録公報発行日】平成 27 年 1 月 27 日 (2015.1.27)

【出願番号】実願 2010-7348 (U2010-7348)

【国際特許分類】

F 2 1 V 19/00 (2006.01)

F 2 1 S 2/00 (2016.01)

F 2 1 Y 115/10 (2016.01)

【F I】

F 2 1 V 19/00 1 3 0

F 2 1 S 2/00 2 3 1

F 2 1 Y 101:02

【訂正書】

【提出日】平成 28 年 9 月 5 日 (2016.9.5)

【訂正の目的】実用新案登録請求の範囲の減縮等

【訂正の内容】

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項 1】

直管形 L E D 照明の反射板に固定される取付金具と、前記取付金具に係止され前記直管形 L E D 照明の管体を保持する係止バンドと、が備えられ、前記取付金具は、略コ字状をし、前記反射板に取り付けられる天板部と、両側に折り曲げられた脚板部とから構成され、前記係止バンドは略 U 字状に形成されたバンド体を備えていることを特徴とする落下防止器具。

【請求項 2】

直管形 L E D 照明の反射板に固定される取付金具と、前記取付金具に係止され前記直管形 L E D 照明の管体を保持する係止バンドと、が備えられ、前記取付金具は、略コ字状に形成され、中央部には取付けネジ用の丸孔が形成された平板部と、前記平板部の両側が直角に折り曲げられ前記係止バンドと係合する角孔が形成された先端部と、が備えられていることを特徴とする落下防止器具。

【請求項 3】

直管形 L E D 照明の反射板に固定される取付金具と、前記取付金具に係止され前記直管形 L E D 照明の管体を保持する係止バンドと、が備えられ、前記取付金具は、略コ字状に形成され、中央部には取付けネジ用の丸孔が形成された平板部と、前記平板部の両側が直角に折り曲げられ前記係止バンドと係合する角孔が形成された先端部と、が備えられ、前記平板部の内側に略コ字状に形成された補強板が貼り付けられていることを特徴とする落下防止器具。

【請求項 4】

前記係止バンドは、略半円状に形成されたバンド体と、前記バンド体の両端に設けられ前記取付金具の角孔に嵌合する嵌合部と、が備えられていることを特徴とする請求項 2 又は 3 に記載の落下防止器具。

【請求項 5】

前記嵌合部は、前記バンド体の先端の板厚方向に形成され前記取付金具の先端部が挿入される挿入穴と、前記バンド体の先端に形成され前記取付金具の角孔に係合する楔状突起と、が備えられていることを特徴とする請求項 4 に記載の落下防止器具。

【請求項 6】

前記取付金具の一方の端部と前記係止バンドの一方の端部でヒンジ機構が構成され、前記係止バンドが回動可能に取付けられていることを特徴とする請求項1に記載の落下防止器具。